

申請内容の入力

令和7年度居宅訪問型認可外保育施設（ベビーシッター等）運営状況報告書等提出フォーム（法人等）

記入上の注意

- ・このチェックシートは、法第6条の3第11項に規定する業務を目的とする業務を行う施設（いわゆるベビーシッター）が指導監督基準のうちの特定の項目を満たしているかどうかを確認するためのものです。
- ・このチェックシートの調査項目も含め、指導監督基準の全項目について適合していることを確認した場合に、その旨の証明書を交付します。なお、指導監督基準の全項目について適合しているかを確認するにあたっては、このチェックシートの調査項目についても、追加で内容を確認することがあります。
- ・項目ごとにチェック内容に該当する場合は、その具体的な取組内容を記入してください。また、必要に応じて添付書類を提出してください。添付するにあたっては、原則PDF形式またはJPEG形式等（写真）での添付をお願いいたします。

事業所の名称を入力してください 必須

設置者（管理者）の情報を入力してください

氏名 必須

姓

名

カナ氏名 必須

姓（カタカナ）

名（カタカナ）

住所（郵便番号検索） 必須

郵便番号（ハイフンなし）

住所を検索する

都道府県

市区町村

町名・番地・建物名・部屋番号

電話番号（ハイフンなし） 必須

メールアドレス（確認入力あり） 必須

メールアドレス

メールアドレス（確認）

運営状況報告書の提出について 必須

運営状況報告書を記入してください。記入が終わりましたら「はい」を選択し、下記よりアップロードしてください。
※Excel形式または手書きしたものを写真で撮影したデータ（JPEG形式）で提出してください。
※写真データで提出される方は一枚ずつアップロードをお願いします。

[選択解除](#)

☐ はい

1ページ目 必須

[アップロードするファイルを選択](#)

2ページ目

[アップロードするファイルを選択](#)

3ページ目

[アップロードするファイルを選択](#)

4ページ目

[アップロードするファイルを選択](#)

5ページ目

[アップロードするファイルを選択](#)

6ページ目

[アップロードするファイルを選択](#)

「安全計画」の提出について 必須

施設の設備の安全点検、職員、児童等に対する施設外での活動、取組等を含めた施設での生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修及び訓練その他施設における安全に関する事項についての計画（以下「安全計画」という。）を策定している場合は、「あり」を選択し、「安全計画」を添付してください。

※「安全計画」については、認可外保育施設指導監督基準「第7 健康管理・安全確保 5」に記載がありますので、ご確認ください。

選択解除

- ☐ あり
☐ なし

各種資格証・修了証の写しの提出について 必須

各種資格証・修了証の写しをお持ちの方は「あり」を選択し、各種資格証・修了証の写しをアップロードしてください。（保育に従事する方、全員分を添付してください。）

【各種資格・修了について】

- ・保育士資格証の写し
- ・看護師資格証の写し
- ・「都道府県知事等が行う保育に従事する者に関する研修」または「都道府県知事等がこれと同等以上のものと認める市町村長（特別区の長を含む。）その他機関が行う研修」の修了証書等研修修了が確認できる書類の写し。（対象となる修了証は川崎市HPを確認してください。）

※pdf形式または写真で撮影したデータ（JPEG形式）で提出してください。

※写真データで提出される方は一枚ずつアップロードをお願いします。

※4つ以上のデータをアップロードされる場合は、zip形式に圧縮し、1つのデータでアップロードしてください。

選択解除

- ☐ あり
☐ なし

賠償責任保険証書の写しの提出について 必須

賠償責任保険証書の写しのアップロードしてください。

※pdf形式または写真で撮影したデータ（JPEG形式）で提出してください。

※写真データで提出される方は一枚ずつアップロードをお願いします。

※3つ以上のデータをアップロードされる場合は、zip形式に圧縮し、1つのデータでアップロードしてください。

選択解除

- ☐ はい

1ページ目 必須

アップロードするファイルを選択

2ページ目

※2ページ目がない場合やzip形式にまとめて1ページ目にアップロードいただく場合は、2ページ目のアップロードは不要です。

アップロードするファイルを選択

保育に従事する者に関する研修について 必須

研修計画を作成し、保育従事者に対し、研修を実施している場合は、「あり」を選択し、研修計画を添付してください。

※研修については、保育に従事する前に受講することが望ましいです。また、保育従事者の質の向上のため、定期的な研修の実施に御協力ください。

選択解除

- ☐ あり
☐ なし

第1 保育に従事する者の数及び資格

調査事項：1 保育に従事する者の数 原則、1人に対して乳幼児1人（次の【評価事項】について回答してください） 必須

【調査内容】

a 保育に従事する者が1人で保育している乳幼児の数

【評価事項】

乳幼児数が1人を超えていない。

※当該乳幼児がその兄弟姉妹とともに利用しているなどの場合であって、かつ、保護者が契約において同意しているときは、例外になります。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

調査事項：2 保育に従事する者の有資格者の数（次の【評価事項】について回答してください） 必須

【調査内容】

a 有資格者又は都道府県知事、指定都市市長、中核市長若しくは児童相談所設置市長（以下「都道府県知事等」という。）が行う保育に従事する者に関する研修（都道府県知事等がこれと同等以上のものと認める市町村長（特別区の長を含む。）その他の機関が行う研修を含む。）を修了した者であるか。

【評価事項】

配置されている保育従事者全員が有資格者である、又は都道府県知事等が行う保育に従事する者に関する研修を修了したものである。

※ここという有資格者とは保育士又は看護師（准看護師含）の資格を有する者を指します。

※採用した日から1年を超えていない者については、採用後1年以内に研修を受けることを予定していること。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

調査事項：3 保育士の名称（次の【評価事項】について回答してください） 必須

【調査内容】

a 保育士でない者を保育士又は保母、保父等これに紛らわしい名称で使用していないか。

b 国家戦略特別区域限定保育士が、その業務に関して国家戦略特別区域限定保育士の名称を表示するときに、その資格を得た事業実施区域を明示し、当該事業実施区域以外の区域を表示していないか。

【評価事項】

上記の調査内容に違反をしていない。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

第2 保育室等の構造、設備及び面積

調査事項：1 事業の運営を行う事業所の専用区画及び備品等についての協力依頼（次の【評価事項】について回答してください） 必須

【調査内容】

a 事業の運営を行うために必要な広さを有する専用の区画を設けているか。

※事業の運営を行う事業所とは、乳幼児の居宅ではなく、業務を行う事業者の事務所を指します。

事務所が無い方は、自宅での事務作業スペースを確保してください。

b 保育の実施に必要な備品等を備えるよう保護者に協力を求めているか。

【評価事項】

上記の調査内容について理解し、実施（確保）をしている。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

第3 非常災害に対する措置 / 第4 保育室を2階以上に設ける場合の条件

調査事項：1 防災上の必要な措置の実施（次の【評価事項】について回答してください） 必須

【調査内容】

a 防災上の必要な措置が講じられているか。

【評価事項】

火災、地震等の災害発生時における対処方法等（避難経路や消火用具等の場所の確認等を含む。）について定めた業務マニュアルが整備されており、業務マニュアルに基づいた取組や保育従事者への周知、定期的な訓練等を実施している。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例）「防災に関する業務マニュアル」が整備されているとともに、定期的な訓練を実施している。 ※具体的には次の内容等を含んでいる。（・訪問居宅の安全点検を定期的に行うとともに、消防設備の整備及び点検を定期的に行っていることを訪問家庭の保護者とともに確認している。 ・消火器の場所とその使用方法について知っている。 ・出入口や廊下、非常階段等避難経路がいつでも使えるようになっていることを確認している。 ・避難経路に怪我の要因となるような危険がないか日常的に点検を行っている。） など

第5 保育内容

調査事項：１ 保育の内容【保育所保育指針を参考に適切な保育が行われているか】（次の【評価事項】について回答してください

必須

【調査内容】

- a 乳幼児一人一人の心身の発育や発達状況を把握し、保育が行われているか。
- b 乳幼児が安全で清潔な環境の中で、遊び、運動、睡眠等をバランスよく組み合わせられた健康的な生活リズムが保たれるように、十分に配慮がなされているか。
- c 乳幼児の生活リズムに沿った保育が実施されているか。
- d 乳幼児に対し漫然とテレビを見せ続けるなど、乳幼児への関わりが少ない「放任的」な保育になっていないか。

【評価事項】

以下の事項を定めた業務マニュアルが整備されており、業務マニュアルに基づいた取組や保育従事者への周知を実施している。

- (1)子どもの発達の特徴や発達過程等に関する事項
- (2)乳幼児への養護的な関わり（授乳、離乳食・食事の介助、睡眠・休息、排泄、入浴、清潔、だっこ等）に関する事項
- (3)子どもの遊び等に関する事項
- (4)保育の実施に関して留意すべき事項

選択解除

- ☒ はい
- ☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例）（１）～（４）の内容を含んだ業務マニュアルを整備しているとともに、定期的な研修や保育の振返りの機会を設けている。 ※具体的には次の内容等含んでいる。・各発達時期において、子どもが生活をととして発達していく姿をふまえ保育にあたっている。・生命の保持、情緒の安定が図られ、安心感や信頼感の得られる生活の中で身近な興味や関心を高め、その活動を広げていけるよう努めている。・子どもの意欲や主体性に基づく自発的な活動としての生活とあそびを通して、様々な学びが積み重ねられていくことを大切にした保育を行っている。 など

調査事項：２－１ 保育に従事する者の保育姿勢等【保育に従事する者の人間性と専門性の向上】（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- a 乳幼児の最善の利益を考慮し、保育サービスを提供する者として、適切な姿勢であるか。特に、施設の運営管理の任にあたる施設の設置者又は管理者については、その職責にかんがみ、資質の向上、適格性の確保が求められること。
- b 保育所保育指針を理解する機会を設けるなど、保育に従事する者の人間性と専門性の向上を図るよう努めているか。

【評価事項】

保育に当たっての基本姿勢（子どもへの愛情豊かな関わり、人格の尊重、プライバシーへの配慮等）に関する事項を定めた業務マニュアルが整備されており、業務マニュアルに基づいた取組や保育従事者への周知を実施している。また、研修計画を作成し、保育従事者に対し、研修を実施している。

選択解除

- ☒ はい
- ☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例) 次の内容等を含んだマニュアルを整備しているとともに、定期的な研修や保育の振返りの機会を設けている。・保育に求められる知識や技能をより深め、さらに専門性を高める必要性を意識している。・子どもの最善の利益を考慮し、人権に配慮した保育を行うため倫理観、人間性、職務及び責任の理解と自覚を意識している。 など

調査事項：2-2 保育に従事する者の保育姿勢等【乳幼児の人権に対する十分な配慮】（次の【評価事項】について回答してください

必須

【調査内容】

乳幼児に身体的苦痛を与えることや、人格を辱めることがないなど、乳幼児の人権に十分配慮がなされているか。
※しつけと称するか否かを問わず乳幼児に身体的苦痛を与えている。いわゆるネグレクトや差別的処遇、言葉の暴力が見られる。などがなされていないか

【評価事項】

乳幼児の人権に十分な配慮がなされている。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例) 次の内容等を含んだ定期的な研修や保育の振返りの機会を設けている。・子どもの最善の利益を考慮し、人権に配慮した保育を行うため倫理観、人間性、職務及び責任の理解と自覚を意識している。・一人一人の子どものことを心から大切に思い保育にあたっている。・子どもの気持ちを受け止め、一人一人の子どもが安定、安心して生活できるようにしている。 など

調査事項：2-3 保育に従事する者の保育姿勢等【児童相談所等の専門的機関との連携】（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

利用乳幼児について、虐待等不適切な養育が疑われる場合に、児童相談所等の専門的機関と連携する等の体制がとられているか。
※ 虐待が疑われる場合だけでなく、心身の発達に遅れが見られる場合、社会的援助が必要な家庭状況である場合等においても、専門的機関に対し適切な連絡に努めること。

【評価事項】

虐待等不適切な養育が疑われる場合に専門的機関への通告等を行う体制がとれている。
※下記URLには「かわさきし子育てガイドブック」が掲載されております。市内の各種相談窓口の情報もございますので御活用ください。
<https://www.city.kawasaki.jp/kodomo/category/271-1-0-0-0-0-0-0-0-0.html> 

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

調査事項：３－１ 保護者との連絡等【保護者との密接な連絡を取り、その意向を考慮した保育の実施】（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調 査 内 容】

a 連絡帳又はこれに代わる方法により、保護者からは家庭での乳幼児の様子を、保育に従事する者からは保育中の乳幼児の様子を連絡しているか。

【評価事項】

上記の方法により可能な限り、保護者と密接な連絡を取ることを理解している。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

調査事項：３－２ 保護者との連絡等【保護者との緊急時の連絡体制】（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調 査 内 容】

b 緊急時に保護者へ早急に連絡できるよう緊急連絡先を把握しているか。

※かかりつけ医等の緊急時必要な連絡先も併せて把握すること。

【評価事項】

保護者の緊急連絡先等を把握している。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

第6 給 食

保育中に食事の提供を行っているか。 必須

保育中の食事の提供を行っていない方は「いいえ」を選択し、【第7 健康管理 ・ 安全確保】に進んでください。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

調査事項：１ 衛生管理の状況【食器等の適切な衛生管理】（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調 査 内 容】

食器類やふきん、哺乳ビン等を使用する際は、衛生面等必要な注意を払い、配膳も衛生的であること。

【評価事項】

衛生面等必要な注意が払われている。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例) ・調理、調乳をする部屋、調理や調乳の為の器具、食器を衛生に保つとともに、食品の品質等の管理、入室時の外衣（エプロン）や帽子（三角巾）の着用等の衛生管理にも留意している。 ・調乳、調理、子どもの食事介助を行う場合には、手洗いや備品の消毒を行う等、衛生管理を十分徹底している。 など

調査事項：２－１ 食事内容等の状況（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調 査 内 容】

a 乳児にミルクを与えた場合に、ゲップをさせることや離乳食摂取後の乳児について食事後の状況に注意が払われているかなど乳児に対する配慮が適切に行われているか。

【評価事項】

乳児に対する配慮を適切に行っている。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例) ・子どもの状態に応じて摂取方法や摂取量等を考慮し、子どもが食べることを楽しむことができるよう計画を立て進めている。 ・預かり前の成育歴や預かり後の記録などから、子どもの健康状態、発育、発達の状態、栄養状態や生活状況などを把握し、それぞれに応じた対応をしている。 ・子どもの租借や嚥下機能の発達に応じて食品の種類、量、大きさ、固さ、食事等を配慮している。 など

調査事項：２－２ 食事内容等の状況（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調 査 内 容】

b アレルギー疾患等を有する子どもについて、保護者と連携し、医師の判断及び指示に基づき、適切な対応が行われているか。

【評価事項】

アレルギー疾患等を有する子どもに対して適切な対応を行っている。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例) ・アレルギー疾患について、誤食等の事故により命の危険にさらされる恐れがあり、適切な対応をとることが重要であることを理解している。 ・アレルギー疾患をもつ子どもについては、医師の診断及び指示に基づいて適切に対応する必要があることを理解するとともに保護者等との間で情報を共有し対応している。 ・子どもの現状を把握し、保護者等と相互の共通理解、連携を図り対応している。 など

第7 健康管理 ・ 安全確保

調査事項：1 乳幼児の健康状態の観察預かり、引渡しの際、乳幼児一人一人の健康状態の観察（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- a 預かりの際、健康状態の観察及び、保護者からの乳幼児の報告を受けているか。
- ※ 体温、排便、食事、睡眠、表情、皮膚の異常の有無、機嫌等
- b 引渡しの際、預かり時と同様健康状態の観察が行われているか。保護者へ乳幼児の状態を報告しているか。

【評価事項】

上記の調査内容について、実施している。

選択解除

- ☒ はい
- ☐ いいえ

調査事項：2-1 職員の健康診断（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- a 職員の健康診断を労働安全衛生法（昭和47年法律57号）に基づく労働安全衛生規則（昭和47年労働省令第32号）に基づき採用時及び1年に1回実施しているか。

【評価事項】

上記の調査内容について、実施している。

選択解除

- ☒ はい
- ☐ いいえ

調査事項：2-2 職員の健康診断（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- b 食事の提供を行う場合には、提供頻度やその内容等の実情に応じ、検便を実施しているか。

【評価事項】

上記の調査内容について、実施している。

選択解除

- ☒ はい
- ☐ いいえ

検便の実施頻度について 必須

検便の実施頻度を記入してください。

例) 毎月実施、隔月で実施、○回/年 など

調査事項：3 感染症への対応（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- a 感染予防のための対策が行われているか。

【評価事項】

手指の衛生や咳エチケットの実施等の感染予防策について定めた業務マニュアルが整備されており、業務マニュアルに基づいた取組や保育従事者への周知を実施している。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例) 次の内容などを含んだ感染予防のためのマニュアルを整備しているとともに、定期的な研修や保育の振返りの機会を設けている。・抵抗力が弱く、身体の機能が未熟である乳幼児の特性等を踏まえ、感染症に対する正しい知識や情報に基づく感染予防のための適切な対応を講じている。・飛沫感染対策として換気をこまめに行う・マスク、ハンカチで覆う等咳エチケットを日常生活の中で行うとともに子どもにも伝えている。 など

調査事項：4 乳幼児突然死症候群に対する注意（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- a 睡眠中の乳幼児の顔色や呼吸の状態をきめ細かく観察しているか。
b 乳児を寝かせる場合には、仰向けに寝かせているか。

※窒息リスク除去の観点から、医学的な理由で医師からうつぶせ寝をすすめられている場合以外は、乳児の顔が見える仰向けに寝かせることが重要である。

- c 保育中は禁煙を厳守しているか。

【評価事項】

上記の調査内容を定めた業務マニュアルが整備されており、業務マニュアルに基づいた取組や保育従事者への周知を実施している。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

具体的取組について入力してください 必須

例) 次の内容などを含んだ「乳幼児突然死症候群に対する注意マニュアル」を整備しているとともに、定期的な研修や保育の振返りの機会を設けている。
・乳幼児突然死症候群について理解している。 ・寝かせる際に子どもの顔が見える仰向けに寝かせている。 ・寝かせる時は子どもを一人にしない、寝かせ方に配慮する等安全な睡眠環境を整え、窒息事故を未然に防ぐようにしている。 ・たばこはSIDS発症の大きな危険因子である。保育中の喫煙はしない。 など

調査事項：５－１ 安全確保（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調 査 内 容】

a 施設の設備の安全点検、職員、児童等に対する施設外での活動、取組等を含めた施設での生活その他の日常生活における安全に関する指導、職員の研修及び訓練その他施設における安全に関する事項についての計画（以下「安全計画」という。）を策定し、当該安全計画に従い、児童の安全確保に配慮した保育が実施されているか。

b 職員に対し、安全計画について周知されているとともに、安全計画に定める研修及び訓練を定期的実施されているか。

c 保護者に対し、安全計画に基づく取組の内容等について周知されているか。

【評価事項】

以下の事項について理解し、取組を行っている。

(1)安全計画を策定している。

(2)職員に対し、安全計画について周知している。

(3)安全計画に定める研修及び訓練を定期的実施している。

(4)保護者に対し、安全計画に基づく取組の内容等について周知している。

(5) 安全計画に基づく取組の内容等を踏まえた事故防止、防犯、安全最優先等シッターとしての心構えに関する業務マニュアルを整備し、取り組んでいる。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

調査事項：５－２ 安全確保（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調 査 内 容】

d 事故防止の観点から、危険な場所等に対して適切な安全管理が図られているか。

e 不審者の立入防止などの対策や緊急時における児童の安全を確保する体制が整備されているか。

f 児童の施設外での活動、取組等のための移動その他の児童の移動のために自動車を運行するときは、児童の乗車及び降車の際に、点呼その他の児童の所在を確実に把握することができる方法により、児童の所在が確認されているか。

【評価事項】

以下の事項を定めた業務マニュアルが整備されており、業務マニュアルに基づいた取組や保育従事者への周知を実施している。

(1) 保育を始める前の玩具、遊具等室内の安全確認に関する事項

(2) 室内、室外の安全確認チェックポイント（リスト）

(3) ケガや急病等における応急手当の方法（実践）に関する事項

(4) 「ヒヤリ、ハット」時の事故防止意識の再確認に関する事項

(5) 児童の施設外での活動、取組等のための移動その他の児童の移動のために自動車を運行する場合の、児童の乗車及び降車の際の児童の所在の確認方法に関する事項

(6) 事故発生時における対処方法及び連絡体制に関する事項

(7) 事故等発生後における詳細な内容等の報告に関する事項

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

安全対策の実施内容 必須

例) 次の内容を含むマニュアルを備えているとともに、定期的に研修や振り返りを実施している。

・子ども自身も安全な生活習慣を身につけられるよう保護者とも連携を図りながら安全教育にも取り組んでいる。・不審者等の侵入防止の対応等不測の事態に備えたシミュレーションをしている。 など

事故防止の実施内容 必須

例) 次の内容を含むマニュアルを備えているとともに、定期的に研修や振り返りを実施している。

・事故の発生を防止するため子どもの発達の特性と事故との関わりに留意し環境整備をしている。 ・ヒヤリ・ハット事例から学び、必要な対策を講じている。 ・必要に応じ、室内外の危険個所の点検を行っている。 など

緊急時の対策の実施内容について 必須

例) 次の内容を含むマニュアルを備えているとともに、定期的に研修や振り返りを実施している。

・緊急時に備えた連絡体制や協力体制、保護者や消防、警察、医療機関等の関係機関との連絡体制をとれるようにしている。 など

その他、具体的取組について

その他、具体的取組などがありましたら、記入してください。（未記入でも構いません。）

例) ・安全計画は定期的に見直しを行い、必要に応じて変更を行っている。 ・定期的な研修や訓練を実施している。 など

調査事項：5－3 安全確保（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- g 事故発生時に適切な救命処置が可能となるよう、職員に対し実技講習を定期的に受講させているか。
- h 賠償責任保険に加入するなど、保育中の万が一の事故に備えているか。
- i 事故発生時には速やかに当該事実を都道府県等（政令指定都市については政令指定都市（川崎市））に報告しているか。
※事故報告については、「特定教育・保育施設等における事故の報告等について」（令和5年12月14日こ成安第142号通知）に基づいて報告を行っているか。
- j 事故の状況及び事故に際して採った処置について記録しているか。
- k 死亡事故等の重大事故が発生した施設については、当該事故と同様の事故の再発防止策及び事故後の検証結果を踏まえた措置をとっているか。

【評価事項】

上記の調査内容について理解し、実施している。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

第8 利用者への情報提供

調査事項：1 施設及びサービスに関する内容の提示（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- 以下の事項について、書面等による提示等がされているか。
- a 設置者の氏名又は名称及び事業所の管理者の氏名
 - b 事業所の名称及び所在地
 - c 事業を開始した年月日
 - d 保育提供可能時間
 - e 提供するサービスの内容及び当該サービスの提供につき利用者が支払うべき額に関する事項並びにこれらの事項に変更を生じたことがある場合にあっては当該変更のうち直近のものの内容及びその理由
 - f 利用定員
 - g 保育士その他の職員の配置数又はその予定
 - h 設置者及び職員に対する研修の受講状況
 - i 保育する乳幼児に関して契約している保険の種類、保険事故及び保険金額
 - j （提携している場合は）提携している医療機関の名称、所在地及び提携内容
 - k 緊急時等における対応方法
 - l 非常災害対策
 - m 虐待の防止のための措置に関する事項
 - n 設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別（受けたことがある場合には、その命令の内容を含む。）

【評価事項】

上記の調査内容について、書面等による提示及び「ここdeサーチ」への掲載等をしている。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

調査事項：2 サービス利用者に対する契約内容の書面等による交付（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

以下の事項について、利用者に書面等による交付がされているか。

- a 設置者の氏名及び住所又は名称及び所在地
- b 当該サービスの提供につき利用者が支払うべき額に関する事項
- c 事業所の名称及び所在地
- d 事業所の管理者の氏名及び住所
- e 当該利用者に対し提供するサービスの内容
- f 保育する乳幼児に関して契約している保険の種類、保険事故及び保険金額
- g （提携している場合は）提携する医療機関の名称、所在地及び提携内容
- h 利用者からの苦情を受け付ける担当職員の氏名及び連絡先

【評価事項】

上記の調査内容について、書面等により交付している。

選択解除

- ☒ はい
- ☐ いいえ

調査事項：3 サービスの利用予定者から申し込みがあった場合の契約内容等の説明（次の【評価事項】について回答してください

必須

【調査内容】

- a 当該サービスを利用するための契約の内容及びその履行に関する事項について、適切に説明が行われているか。

【評価事項】

上記の調査内容について、説明を行っている。

選択解除

- ☒ はい
- ☐ いいえ

第9 備える帳簿等

調査事項：1 職員に関する書類等の整備（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- a 職員の氏名、連絡先、職員の資格を証明する書類（写）、採用年月日等が記載された帳簿があるか。
- b 労働基準法等の他法令に基づき、各事業場ごとに備え付けが義務付けられている帳簿等があるか。
 - ・労働者名簿（労働基準法第107条）
 - ・賃金台帳（労働基準法第108条）
 - ・雇入、解雇、災害補償、賃金その他労働関係に関する重要な書類の保存義務（労働基準法第109条）

【評価事項】

確認できる書類を備えている。

選択解除

- ☒ はい
- ☐ いいえ

調査事項：2 利用乳幼児に関する書類等の整備（次の【評価事項】について回答してください 必須

【調査内容】

- a 利用乳幼児及び保護者の氏名、乳幼児の生年月日及び健康状態、保護者の連絡先、乳幼児利用記録並びに契約内容等が確認できる書類があるか。

【評価事項】

確認できる書類（電子媒体でも可）を備えている。

選択解除

- ☒ はい
☐ いいえ

次へ進む

戻る